

口腔外科と矯正歯科のチーム連携で行う顎矯正手術

歯科口腔科・顎口腔科

松本剛一准教授
(口腔外科)

出村 昇准教授
(矯正歯科)



当科の大きな特徴は、矯正歯科認定医を常勤医に擁していることで、これは全国の大学医学部附属病院の歯科口腔外科としては珍しいことです。

常勤スタッフに矯正歯科医がいることにより顎顔面の変形症（上顎前突症、下顎前突症、上下顎前突症、上顎後退症、下顎後退症、開咬症、顔面非対称）に対して、口腔外科医と矯正歯科医がチーム医療を行い、咬合や顔貌の改善に積極的に取り組んで良好な治療成績を挙げています。

術前カンファレンスでは手術シミュレーションを行うとともに、クリニカルパスを導入して安全で質の高い治療に取り組んでいます。また患者さんにとっては、口腔外科と矯正歯科が同じ病院内にあることは、矯正歯科治療の通院と入院、手術が同じ病院内で行えるという大きなメリットになります。

(問い合わせ先)

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学一丁目一番地

TEL 076-218-8219 FAX 0120-076-286

金沢医科大学病院

地域医療連携事務課

regional@kanazawa-med.ac.jp

Kanazawa Medical University Hospital

最近、機能的オトガイ形成術による舌筋の牽引や上下顎骨前方移動術などの外科矯正手術が気道を広げることから睡眠時無呼吸症候群に対しても有効であるとの報告があります。我々も小下顎症（下顎後退症）に対する下顎前方移動術後に、いびきが改善した症例を経験しています。今後は顎外科矯正手術の適応も広がっていく可能性があります。

上・下顎形成術



術前

術後

これからは地域の矯正歯科医とも連携し、かかりつけ医で矯正治療を受けた患者さんに対しても、外科矯正手術を積極的に受け入れたいと考えていますので、是非ご相談ください。

【 専門外来 】

矯正歯科 ; 月・火・水・金
顎変形症 ; 水・土

(問い合わせ先)

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学一丁目一番地
TEL 076-218-8219 FAX 0120-076-286

金沢医科大学病院

地域医療連携事務課

regional@kanazawa-med.ac.jp

Kanazawa Medical University Hospital